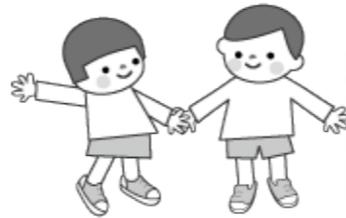




# 子どもの安全見守り隊の方にインタビュー



- ①見守り隊を始めたきっかけ、もしくはいつからされていますか？  
②やって良かったこと ③ひとこと

## 《地域の方：宅間さん》

- ①15年近くちとせ保育園の近くで登校を見守っています。
- ②毎朝100人近くが通ってきます。みんなの笑顔を見て元気をもらい、とても楽しいです。中にはハイタッチしてくれる子や卒業生が声をかけてくれることもあります。
- ③体が多少しんどくても元気をもらえます。朝、見守りすることで家事もはかどります(笑)。「大変でしょ」と言われますが、そんなこと全然ありません。ただ、見守り隊も高齢化が進んでいるので、若い人にもやって欲しいです。

## 《地域の方：Hさん》

- ①2001年6月に起きた大阪教育大付属池田小学校の事件をきっかけに、子どもが安心して通学できる学校にする為に地域の有志がボランティアとして立ち上がりました。
- ②やって良かった... というよりは正直今は大変です(苦笑)。
- ③地域も子どもの安全安心の為にボランティアとして協力は惜しみませんが、PTAや保護者ももっと前向きに協力してほしいです。人任せな姿勢でなく全体で保護者も関わってほしいです。

## 《保護者：Yさん》

- ①子どもの入学と同時に何となく心配で...と初めはただ付き添いのつもりで一緒に行っていました。慣れてきた頃に地震があり、すぐに家から飛び出してきた保護者さんや見守り隊の方が「大丈夫やで」と、泣いている児童に声をかけたり安全な場所に誘導されたりする姿を見て安心感を覚えました。それと同時に「自分には何ができるんだろう...」と考え、今は見守り隊として登校を見守っています。
- ②車や自転車の往来が多い時も支給のジャンパーを着ていることで声かけしやすいです。
- ③普段から保護者の方が登校について、出勤途中に歩いておられる姿を見かけます。是非一緒に見守り隊として子ども達を支えていただきたいです。あまり気負いすぎず「ついで」の感覚でいいと思います。

## 《尼崎信用金庫 南茨木支店の皆さん》

- ①「尼崎信用金庫 創業90周年事業」の一環として地域貢献活動を掲げ、「子ども達への声かけ運動」として「登校時の児童見守り」を行う事とし、「茨木市社会福祉協議会」「天王地区福祉相談役」との相談の結果、実施に至りました。2011年1月より活動しています。当初は月曜日のみでしたが、現在は月・木曜日(休日の場合は翌日)に実施しています。
- ②・元気よく挨拶してくれてその後の仕事が気持ちよくできました。
  - ・活動していく中で父兄の方々から「いつも有難うございます」等の感謝や労いのお言葉をいただいたことが印象的でした。
  - ・最初は恥ずかしがって挨拶を返してくれなかった子ども達も回数を重ねるごとに元気よく挨拶を返してくれるようになるのが嬉しいです。
  - ・先頭を歩く高学年の男子児童が毎回会釈をして挨拶を返してくれて嬉しくなります。
  - ・顔なじみの小学生だった子どもさんが中学生になってピカピカの制服を着て現れたことが、とても嬉しかったです。
- ③・天王小学校の生徒さんだけでなく、保護者の方、先生方、支店周辺にお住いの方にも挨拶するようになり、地域の安全・安心に寄り添えたと感じました。
  - ・交通量の多い通学路は危険が多いです。地域全体で子ども達を守る必要があると感じます。
  - ・不幸にも全国には登校時に交通事故でなくなる子どもさんもいるので、責任があることだと思います。これからも出来る限り続けたいです。
  - ・生徒全員が挨拶してくれるように、私たちも明るく大きな声で挨拶しようと思います。
  - ・地域の子どもの成長を見ていくのは、保護者の方だけでなく、地域の方々が見守っていく事が大切で意義があると思いました。

## 編集後記

私たち保護者も、できるかたちで積極的に活動していかなければと考えさせられますね。少しでも多くの見守りの目があれば、子ども達の安心が高まり、「車来るよ」「端を歩こうね」など地域の子供達をみんなで見守る目があれば安全が守られます。そして、子ども達には、是非、元気なあいさつで「ありがとう」の気持ちを伝えてもらいたいです。そしていつか地域に貢献できる大人に成長してくれると素敵ですね。